



定 價 一ヶ月 六十銭 三ヶ月 一百八十銭 半年 三百六十銭 一年 六百六十銭

閑人歌話 (三)

島田 忠夫

○島田赤彦 つづき
私、當時、洋書を習つてゐた。これは主として帝展系の金澤重治先生に習つた。それから、雑誌『童話』を見て、赤彦先生の童話が毎月発表されるのを知つた。愉快で堪らない。私も一つ作つてやれと思つて、『田舎』といふ童話を作つて投稿した。それが西條八十氏の選で、六月號の『童話』誌上に特選で大きく掲載された。

童話詩

日だまり

北かせとほらぬ
小やぶの目なだ
ほかりほつかり
冬の日向ふ
馬を放して
寝ころぶに
ちろちろりと
陽炎も燃える

赤鞘安兵衛

村田月光

○今日、黄金吉日、お興入
の春、岩波書店から『赤
彦全集』が出る時、私は校
訂の爲め、学校の図書館
で古い『童話』を見て、先
生の作を照合した。そして
よく毎月、熱心につけて
表されてゐたのに、一冊を
安兵衛に譲り、大小を
衣類を悉く着替へ、大小を
さし麻上下を着けて見ると
生れ代つたやう……『どう
だ家主少しく武士らしくな
つたか』……『ヤアどうも立
馬吉』からは、氏が彫刻家
であるだけに氣をつけて色
々云つて貰へた。

赤鞘安兵衛

村田月光

○今日、黄金吉日、お興入
の春、岩波書店から『赤
彦全集』が出る時、私は校
訂の爲め、学校の図書館
で古い『童話』を見て、先
生の作を照合した。そして
よく毎月、熱心につけて
表されてゐたのに、一冊を
安兵衛に譲り、大小を
衣類を悉く着替へ、大小を
さし麻上下を着けて見ると
生れ代つたやう……『どう
だ家主少しく武士らしくな
つたか』……『ヤアどうも立
馬吉』からは、氏が彫刻家
であるだけに氣をつけて色
々云つて貰へた。

赤鞘安兵衛

村田月光

○今日、黄金吉日、お興入
の春、岩波書店から『赤
彦全集』が出る時、私は校
訂の爲め、学校の図書館
で古い『童話』を見て、先
生の作を照合した。そして
よく毎月、熱心につけて
表されてゐたのに、一冊を
安兵衛に譲り、大小を
衣類を悉く着替へ、大小を
さし麻上下を着けて見ると
生れ代つたやう……『どう
だ家主少しく武士らしくな
つたか』……『ヤアどうも立
馬吉』からは、氏が彫刻家
であるだけに氣をつけて色
々云つて貰へた。

赤鞘安兵衛

村田月光

○今日、黄金吉日、お興入
の春、岩波書店から『赤
彦全集』が出る時、私は校
訂の爲め、学校の図書館
で古い『童話』を見て、先
生の作を照合した。そして
よく毎月、熱心につけて
表されてゐたのに、一冊を
安兵衛に譲り、大小を
衣類を悉く着替へ、大小を
さし麻上下を着けて見ると
生れ代つたやう……『どう
だ家主少しく武士らしくな
つたか』……『ヤアどうも立
馬吉』からは、氏が彫刻家
であるだけに氣をつけて色
々云つて貰へた。

赤鞘安兵衛

村田月光

○今日、黄金吉日、お興入
の春、岩波書店から『赤
彦全集』が出る時、私は校
訂の爲め、学校の図書館
で古い『童話』を見て、先
生の作を照合した。そして
よく毎月、熱心につけて
表されてゐたのに、一冊を
安兵衛に譲り、大小を
衣類を悉く着替へ、大小を
さし麻上下を着けて見ると
生れ代つたやう……『どう
だ家主少しく武士らしくな
つたか』……『ヤアどうも立
馬吉』からは、氏が彫刻家
であるだけに氣をつけて色
々云つて貰へた。

赤鞘安兵衛

村田月光

○今日、黄金吉日、お興入
の春、岩波書店から『赤
彦全集』が出る時、私は校
訂の爲め、学校の図書館
で古い『童話』を見て、先
生の作を照合した。そして
よく毎月、熱心につけて
表されてゐたのに、一冊を
安兵衛に譲り、大小を
衣類を悉く着替へ、大小を
さし麻上下を着けて見ると
生れ代つたやう……『どう
だ家主少しく武士らしくな
つたか』……『ヤアどうも立
馬吉』からは、氏が彫刻家
であるだけに氣をつけて色
々云つて貰へた。

赤鞘安兵衛

村田月光

○今日、黄金吉日、お興入
の春、岩波書店から『赤
彦全集』が出る時、私は校
訂の爲め、学校の図書館
で古い『童話』を見て、先
生の作を照合した。そして
よく毎月、熱心につけて
表されてゐたのに、一冊を
安兵衛に譲り、大小を
衣類を悉く着替へ、大小を
さし麻上下を着けて見ると
生れ代つたやう……『どう
だ家主少しく武士らしくな
つたか』……『ヤアどうも立
馬吉』からは、氏が彫刻家
であるだけに氣をつけて色
々云つて貰へた。

赤鞘安兵衛

村田月光

○今日、黄金吉日、お興入
の春、岩波書店から『赤
彦全集』が出る時、私は校
訂の爲め、学校の図書館
で古い『童話』を見て、先
生の作を照合した。そして
よく毎月、熱心につけて
表されてゐたのに、一冊を
安兵衛に譲り、大小を
衣類を悉く着替へ、大小を
さし麻上下を着けて見ると
生れ代つたやう……『どう
だ家主少しく武士らしくな
つたか』……『ヤアどうも立
馬吉』からは、氏が彫刻家
であるだけに氣をつけて色
々云つて貰へた。

●平素の御愛顧に酬ゆる謝恩大賣出し
●此の幸ひを賣切れぬ中にお求め下さい
十二月廿四日より
三十日まで一週間

品價特中間期

上等白メリヤスシャツ	三十銭	冬メリヤスサル又	二枚	五十銭
最上ラグダメリヤスシャツ	八十銭	上等ハンカチ	一打箱入	九十銭
純毛メリヤスシャツ	一圓五十銭	柄タオル	半打	三十五銭
純毛メリヤスアンダーセーター	一圓八十銭	純毛腰巻		五十銭
ネルワイシャツ	八十銭	純毛婦人若		七十五銭
流行ネクタイ	五十銭	上等メリヤス時ジバン		八十銭
フーアー折帽子	五圓五十銭	婦人毛糸手袋		七十五銭
二重底實用靴下	三十銭	毛糸チヤン		六十銭
純毛厚地靴下	三十銭	絹天足袋		五圓
女學生厚地靴下	三十銭	リテーダー靴宣傳特價		六圓

七五二お祝品 ●年始御贈答用賣出し
餅の取り粉には米の粉製の『とり粉』に限る

とり粉 百匁六銭 大経済品
うき粉 百匁七銭 大不経済
平町十番一福麥 マルマン商店 電話四八九番

経済にして優美
お子様方の祝着に
子供服 二圓十五銭
完全な防寒
流行の中心
ポーアーション
一圓九拾銭

毛糸!
優等毛糸 一オンス 十一銭
中細毛糸 一オンス 十三銭
極細毛糸 一オンス 十四銭
産毛糸 一オンス 十五銭
編物器具類ナランナ品デモハシモトヤチ
御問合セ致シマス

山崎時計専門店
時計の御用命は
御取は 正確に
御仕事は 親切に
修理部特長
御座ります

野中洋品店
電話三五番

大和田醫院
吉田眼科醫院
藤沼醫院

仙臺の一日
△午前七時アラチオ體操
△九時五分經濟市況
△九時十分料理成立(美味、しい茶碗むし雑煮)鈴木貞子発表、日用品値段
△九時三十分經濟市況
△十時三十分家庭講座(子供の喜ぶ話)安島八郎

赤鞘安兵衛 (續)
私に實に困つた。このまゝで、當時早大出の野球批評家辻村氏の詩へ行つて話した。辻村氏は赤彦門では先輩であり、家が寺なのであらうの歌はよく辻村氏宅で聞かれる。氏は早大から早大の吉江雄先生に赤彦先生の詩へ行き、島にかへて、教習して頂いた。田舎歌も童話もやうやうと赤彦先生には、前後で一度云ふ。どうか、両方やさしくして頂く。そして被門は許して頂きたい。云々

赤鞘安兵衛 (續)
この春、岩波書店から『赤彦全集』が出る時、私は校訂の爲め、学校の図書館で古い『童話』を見て、先生の作を照合した。そしてよく毎月、熱心につけて表されてゐたのに、一冊を安兵衛に譲り、大小を衣類を悉く着替へ、大小をさし麻上下を着けて見ると生れ代つたやう……

赤鞘安兵衛 (續)
御用意よくばお座敷の方へ……是れから愈々祝言の席へ案内となりました、正面床の間に松竹梅、鶴亀の三幅對、床置一切皆趣が立つて居ります、島臺の蓬萊山、三つ組の喬、鳥蝶雄傑の鉞子形の如く左の席は男、右の席は女むこはし目麻上下はうちかけ綿帽子、堀部彌兵衛夫婦は勿論、大高源吾夫婦、奥田孫大夫夫婦、其外知己の人々も集まり此處で目出度く三々九度の呑むつ男しようと



赤鞘安兵衛 (續)
御用意よくばお座敷の方へ……是れから愈々祝言の席へ案内となりました、正面床の間に松竹梅、鶴亀の三幅對、床置一切皆趣が立つて居ります、島臺の蓬萊山、三つ組の喬、鳥蝶雄傑の鉞子形の如く左の席は男、右の席は女むこはし目麻上下はうちかけ綿帽子、堀部彌兵衛夫婦は勿論、大高源吾夫婦、奥田孫大夫夫婦、其外知己の人々も集まり此處で目出度く三々九度の呑むつ男しようと

大和田醫院
吉田眼科醫院
藤沼醫院
山崎時計専門店
野中洋品店

七名の軍人を出した 平町田巻家の榮譽

兵役服役者優遇方法實現 眞つ先に表彰されん

一身一代をかへり見ず君國人以上は金盃一組三個に百五十三名合計四百三十六の爲めに忠誠をつくす兵役表彰を贈るものである...

食券引換は第二に 賀詞を交換し度い

毎年恒例の形式的に終る 新年祝賀並に刺交交換會

新田町の 春待つ姿

門松立ち初む 新田町の新年祝賀並に刺交交換會...

一口三圓を限度に 行商資金を融通

手近な救済策に 同潤會で三三圓を準備

國道改良工事 濱通りを割込む

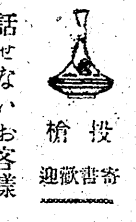
過般來運動中の處 施行の内報に接す

授業料滞納 町當局整理に

生徒の大半 忙殺さる

伝染病患者 前年より稍減

平町離病舎の本年四月一日から今日二十四日迄の入院患者...



投書 迎歌

話せないお客様 女さんの「お給のな」を拜見しました...

「悪い酒のせい」が一寸が弱い生活をより困らせましますのは相當教育もありひまがそれとも職業の悲し...

神社境内の不審男 地方荒しの次皿賊

犯行廿數件を自白 平町後所定無職茨城縣時赤井村福島炭礦事務員...

寄らば大樹の蔭と 平として集る浮浪人

不況の歳末に案外豊かな物乞ひ 安宿邊に展開される情痴の世界

一行廿名を置いて 女座長の雲隠れ

豫定の興行もならず 平署へ搜索を願出づ

署長歓迎宴 町夕谷口樓で

平署へ搜索を願出づ 町夕谷口樓で

數日間絶食 同潤會に絶食

平町後所定無職茨城縣時赤井村福島炭礦事務員...

低賃借入協議 久の 濱田支所主催協議

平町後所定無職茨城縣時赤井村福島炭礦事務員...

平町人事

△出生 平町南町三青木林一郎七男...

△死亡

△死亡 平町南町三青木林一郎七男...

△結婚

△結婚 平町南町三青木林一郎七男...

△離婚

△離婚 平町南町三青木林一郎七男...

△喪失

△喪失 平町南町三青木林一郎七男...

△失踪

△失踪 平町南町三青木林一郎七男...

△その他

△その他 平町南町三青木林一郎七男...

△その他

△その他 平町南町三青木林一郎七男...

修繕料半額値下斷行 秋山時計店

胃腸科 専門科 院醫科

毒梅 皮膚病 淋病 婦人病

緊縮時代 尖端宴會

ホル建設 週年記念

丸昇軒 食堂

入院隨 意(自効の便あり)

外科 専門科

川井内科診療所

高久病院

専門一般内科

川井内科診療所

高久病院

専門一般内科

川井内科診療所

高久病院